

全国専修学校一般課程各種学校協会 令和元年度第21回定例総会・研修会を開催

6月11日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として、全国専修学校一般課程各種学校協会令和元年度第21回定例総会を開催。出席者は85名（委任状を含む）。細野美貴会長が開会あいさつを述べ、菊田薫全専各連事務局長が専修学校一般課程及び各種学校を取り巻く状況について報告した。議長選出は会則にしたがい会長指名により立木博副会長を選出。議長が会議の有効な成立を確認し、議事録署名人に埼玉県の武藤嘉之理事と福岡県の古川晃理事が選出され、議事に入った。

【第1号議案 平成30年度事業報告】

【第2号議案 平成30年度決算報告ならびに監査報告】

第1号議案、第2号議案は一括審議を行った。第1号議案では、配布資料に基づき、事務局が定例総会・理事会・生涯学習認定委員会の開催、生涯学習カレッジ認定講座申請状況・運営要項の作成・送付について説明。第2号議案では、配布資料に基づき、事務局が収支計算書の科目内容を説明。続いて、白岩直明監事が全て適正であると監査報告を行った。両議案に関しては、特に質疑はなく、出席者全員が拍手承認した。

【第3号議案 令和元年度事業計画案】

【第4号議案 令和元年度収支予算案】

第3号議案、第4号議案は一括審議を行った。第3号議案は細野会長が運動方針である、生涯学習ニーズへの取組の推進、行政を含む地域における連携、学習成果の社会的評価の向上、専修学校一般課程及び各種学校の社会への発信力の強化、学校評価と情報公開への取組の推進、今後の運営について：共通課題の認識の共有化を図る、などを説明。第4号議案は事務局が配布資料に基づき、各科目の内容と共に財産目録についても説明した。両議案に関しては、特に質疑はなく、出席者全員異議なく拍手承認した。

【第5号議案 役員改選】

細野会長が、今回の改選は、会則の附則に記載されているとおり、全専各連の組織改革により、本年4月からこれまでの各種学校会員校188校に、専修学校一般課程を有する26校が会員校となった。したがって、新たな会員校から理事に就任いただきたいという趣旨で改選を提案したいと説明。候補者は総会前に開催された理事会において協議した素案を提出したい旨が承認され、事務局が資料を配布した。新任理事候補者については、出席者全員異議なく拍手承認した（順不同、敬称略）。

○新任理事：守谷たつみ（東京都・専修学校早稲田予備学校）、窪津典明（大阪府・専修学校夕陽丘予備校）

議長が全議案の原案・提案どおりの承認を確認し、総会の全日程を終了した。

【専修学校一般課程各種学校研修会】

定例総会終了後、引き続き研修会が開催された。「ネット出願システムについて」講師は、岡山保美（株）ユニバーサル・サポート・システムズ取締役、杉岡充敏（株）ユニバーサル・サポート・システムズ代表取締役。続いて、「自社サービスを世に広める～PR・広報力の底上げ」講師は笹木郁乃（株）LITA代表取締役。出席者との質疑応答を行って修了した。